

防災講演会

災害時の食にまつわる 「いつも」と「もしも」

☎ 図防災安全課 ☎ 0299-90-1126

津波などの災害時、身の安全を確保したら、次に大切なのは食事です。いつ発生するか分からない災害に備え、普段から食べることの大切さを知り、スキルを身に付けましょう。

日時 **3月18日(土)** 午後1時～

場所=かみす防災アリーナ

定員=150人(先着順) ※空きがある場合は当日受付可

申込方法=電話または、いばらき電子申請・届出サービスで申し込み



参加者へプレゼント

- 公益財団法人 味の素ファンデーション「ありがとうレシピ集」
- 栄養チェック用ツール「さあ、にぎやかにいただく」ホワイトボード
- 食べる支援プロジェクト「災害時の食と栄養 支援の手引き」



講師紹介

いざという時どうする？ あなたの食と栄養



齋藤 由里子氏
(公益財団法人 味の素ファンデーション マネージャー)

1994年味の素(株)入社。2018年から公益財団法人味の素ファンデーションへ出向。

東北復興応援8年半の学びを生かした「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト」で「いっしょに作っていっしょに食べる場」の推進を行なうかたわら、日本栄養士会、災害支援専門NPO、企業などと一緒に災害時の食と栄養の問題解決のための産官学民・多職種多組織連携プラットフォーム、食べる支援プロジェクト(たべぷろ)を2019年に立ち上げ、世話役を務める。

災害時の避難生活から見える食と栄養の課題



中山 真由美氏
(株式会社 日立製作所 ひたちなか総合病院 管理栄養士)

2005年、株式会社日立製作所日立総合病院栄養科入社。2022年から、同社ひたちなか総合病院栄養室勤務。主に入院患者の栄養管理や入院・外来の栄養指導など、臨床栄養業務に携わる。

NHKきょうの健康「慢性腎臓病の治療」出演、キッセイ薬品HP「透析レシピ」執筆。

東日本大震災時には気仙沼避難所支援に参加。避難所の状況から、災害時における避難所の栄養問題の大切さを認識。この経験を踏まえ、今後茨城県栄養士会が立ち上げる災害支援チームに登録し活動する予定。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となる場合があります

神栖市総合防災訓練

☎ 図防災安全課 ☎ 0299-90-1126

市民や関係機関と市が災害時の初動対応を確認し、各種訓練を通して市民一人ひとりの防災意識を高めるため、防災訓練を行います。この機会に、災害時の避難行動を確認しましょう。

3月12日(日) 午前9時～10時15分

対象地域

高浜、石神、芝崎、萩原、日川、横瀬、知手、柳堀、奥野谷、溝口、田畑、一貫野、亀の甲団地、奥野谷浜、知手浜、日川浜、知手中央仲町、知手中央東町、南浜、横瀬団地、知手浜東団地



当日は防災行政無線で避難情報などをお知らせします。最寄りの訓練会場へ、原則徒歩で避難してください。

訓練会場

神栖第一中学校(メイン会場)、神栖中央公民館及び文化センター、軽野小学校、神栖第三中学校、軽野東小学校、横瀬小学校、神栖市武道館、神栖市保健・福祉会館、うずもコミュニティセンター、鹿島ポートホテル、株式会社ウインド・パワー本社、海浜第一・二・三住宅、鹿島知手住宅3号棟

訓練想定

茨城県沖を震源とするマグニチュード7クラスの地震が発生。神栖市では震度6強を観測し、大津波警報が発表される。

訓練内容

場所	時間	内容
全会場(共通)	午前9時～10時	津波避難訓練、避難所開設・避難者受入訓練
メイン会場	午前9時～10時	応急手当訓練、煙体験訓練、初期消火訓練、応急給水訓練、防災啓発コーナー、防災ヘリ展示
	午前10時～10時15分	終了式

- 訓練に参加した方は、地域ポイントカード「ココくんポイント」クーポン券がもらえます
- 神栖第一中学校周辺では、防災ヘリ離発着のため、騒音が発生します
- 災害の発生や新型コロナウイルス感染症の状況などにより、中止となる場合があります。中止の際は、防災行政無線や防災ラジオ、神栖市メールマガジンでお知らせします